

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	海川 敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 230
分水嶺区分:	H220梅漬峠～H2195 410m地点	(3)山行日:	2006年 3月 23日	(4)天候:	曇り後小雨		

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

海川敏雄	10981			横内泰美	10687		
片岡次雄	12093			丹保勝也	厚沢部町		
計				計			
2名				2名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	道道R29・厚沢部町富里 H220梅漬峠 P344 P368 P420 P426 410地点からR29へ												
アプローチ:	函館 R227 厚沢部町富里 道道R29												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	梅漬峠	桂岳	140	25	48.4	41	49	56.2	331		8:10		
分水嶺到達点 H220	梅漬峠	桂岳	140	25	48.4	41	49	56.2	331	8:00	8:10	B-4	(9)
	P430地点	桂岳	140	26	24.2	41	50	5.7	440	8:35	8:40	B-4	(9)
	P344	富里	140	26	51.8	41	50	36.1	351	9:45	9:50	B-4	(9)
	P368	富里	140	27	24.2	41	50	28.5	373	10:10	10:15	B-4	(9)
	P420	富里	140	27	22.9	41	51	11.0	419	11:05	11:10	B-4	(9)
	P426	富里	140	26	54.5	41	51	24.1	426	11:25	11:35	B-4	(9)
分水嶺離別点H2195	410m地点	富里	140	26	49.7	41	51	25.3	417	11:40	11:40	B-4	(9)
歩行終了点	林道駐車地点	富里	140	25	45.7	41	51	4.1	140	12:30			
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間50分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

特記すべきことなし。	

(9)水および植生に関連した特記事項

樹木は圧倒的にブナが多く、他にダケカンバ・イタヤカエデ・ホウノキ・キハダ等も見られる。	

(10)その他の特記事項

道道R29は冬期間閉鎖されている。やむなく厚沢部町富里から梅漬峠まで(約11km)スノーモービルで運んでもらう。「峠 344 368 420 426」を踏査し、410mm地点から南南東に延びる尾根を経てR29に下降し、モービルと待ち合わせて富里へ。読図を怠り、調子に乗って進んだ結果、進路を誤り、「430地点～P344」間で30分程度の時間をロスした。曇り空が小雨に変わる頃に下山を開始。沢に詰まった雪の上を下降したが、所々にクレバス状の穴が口を空けており、その都度高巻きを強いられた。	

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	